

私立大学図書館協会 2002 年度第 1 回国際図書館協力委員会議事要録

日 時：2002 年 4 月 22 日（月）15:00～16:30

場 所：早稲田大学

出席者：村山 重治（東海大学）

中元 誠（早稲田大学）

萩原 一良（関西学院大学）

加藤 恭輔（中京大学）

加藤 好郎（委員長 慶應義塾大学）

事務局：保坂 睦（慶應義塾大学）

柳下 俊江（慶應義塾大学）

配付資料：

- (1) 国際図書館協力委員会事務局報告（2002. 3. 6～2002. 4. 20）
- (2) 2001 年度基金支援企業リスト
- (3) 基金規程（案）
- (4) 搬送事業採択通知
- (5) 2001 年度第 2 回搬送事業実施一覧
- (6) 2002 年度第 1 回搬送事業募集
- (7) 2002 年度シンポジウム開催通知
- (8) 2002 年度海外集合研修
- (9) 海外派遣研修企画案
- (10) 2001 年度決算（案）
- (11) 2002 年度予算（案）
- (12) 国際図書館協力基金特別会計出納帳
- (13) 寄贈資料搬送事業統計（1995-2001）
- (14) 2002 年度海外集合研修ご案内

報告事項

1. 事務局報告

資料 1 に基づき、事務局より報告があった。

(1) 常任幹事会（4/19）にて、資料 2 から 11 までの資料を提出した。

(2) 寄贈資料搬送事業報告（資料 4、5、6 参照）

- ・ 2001 年度第 2 回について、実施予定 3 校のうち、愛知学泉大学と椋山女学院大学の寄贈先を「吉林華僑外国語職業学院」に変更したため、2 件の搬送事業は次回に延期となった。そのため、今回はフェリス女学院大学 1 件のみの

実施となった。(搬出 4/2) (資料 4)

- ・ 2001 年度の搬送事業実施一覧を作成した。(資料 5)
- ・ 2002 年度第 1 回の案内資料 (資料 6) について、協会ホームページへの掲載申請を行い、掲載済である。また、この資料内には申込締切日が記載されていないが、これを 5 月 31 日として、ホームページに掲載した。
- ・ 1995 年以降の寄贈資料搬送事業統計を作成した。(資料 13)

(2)国際図書館協力基金 (資料 2 参照)

2001 年度分の基金について、寄附のあった支援企業名の一覧 (資料 2) を、私立大学図書館協会報に掲載する予定である。申し出があったものの、現在未入金
の企業(2 企業)については、掲載しないが止むを得ないとした。

(3)2001 年度特別会計決算報告書 (資料 10 参照)

- ・ 現項目 (予算額、決算額、差異、摘要) から、あらたに 2 項目 (当初予算額、補正予算額) を加えることが、常任幹事会で認められた。修正表については、会長校より事務局宛てに送付される予定。

(4)2002 年度特別会計予算 (案) (資料 11 参照)

- ・ 前年度まで、繰越金=予備費との扱いをしていたが、2002 年度以降は予備費枠を作り、予算計上していくこととなった。修正表については、会長校より事務局宛てに送付される予定。

(5)海外集合研修 (資料 14)

- ・ スケジュールが確定(2002 年 11 月 4 日~11 月 10 日)し、訪問先、宿泊先の予約を行った。
- ・ 今年度の実施について、昨年
の参加予定者全員の参加を確認した。参加者各位に案内を送付した。

2. 海外派遣研修

オハイオ州立大学について、私立大学図書館協会側との交換プログラムを持つのは厳しい旨の回答をもらったとの報告が委員長よりあった。したがって、今後はカリフォルニア大学サンディエゴ校、および海外からの図書館員受入に積極的なイリノイ大学について、引き続き交渉していく予定である。

審議事項

1. 2002 年度第 1 回寄贈資料搬送事業について

神奈川大学からの資料寄贈申請について審議の結果、希望する搬送スケジュールが早く、他大学からの申請との平等性を欠くため、申請依頼を断ることとなった。

2. 国際図書館協力シンポジウム(5/31)について

- (1) 事例報告・パネリスト 3 名が決定した。(国立情報学研究所 根岸氏、千葉大学文学部教授 土屋氏、電気通信大学レーザー新世代研究センター 植田氏)

(2) 当日のスケジュールを確認した。

(3) 当日の役割分担について

- ・ 事例報告者の紹介は、総合司会の中元委員が行う。
- ・ 受付担当は村山委員。
- ・ 受付係員は東海大学から2名、中京大学から1名、慶應義塾大学から1名とする。
- ・ 通訳は早稲田大学の金子氏と他1名。
- ・ 会場機材責任者は早稲田大学の奥村氏。詳細については事務局とやりとりを行う。
- ・ パネルディスカッションの司会は、事例報告者の土屋氏に依頼する。
- ・ レセプションの司会は、早稲田大学の旭氏に依頼する。
- ・ レセプションにおける乾杯の発声については、関西学院大学の井上館長に依頼する。

(4) 事前準備について

- ・ 立て看板、名札、机用の張り紙、レジュメ印刷は早稲田大学側に依頼する。事務局から参加者名簿およびレジュメ用ファイルを事前に送付する。
- ・ 参加者宛の領収書、おつりは事務局で用意する。
- ・ 当日会場で使用するPCは早稲田大学で用意する。
- ・ 昼食、お茶、レセプションの手配は中元委員が担当する。

以 上

* 次回 未定